

2年	科目	総合英語 B	講義	前期	担当	E,S,C 藤井数馬 M,D 村上真理
全学科共通		General English B	必修	1履修単位		E,S,C FUJII, Kazuma M,D MURAKAMI, Mari
授業の概要						
<p>高専1年までに修得した知識を土台に4技能を使って英語で情報を受け、発する力の獲得を目指す。教科書の読解、音読、音読筆写、英作文、定期的な単語テストを行う。ペアワークやグループワークを取り入れて積極的に英語を使う態度と能力を身につけることを目指す。獲得した能力や授業内容の理解度を試験によって測る。英語のインプット量は検定教科書のみでは不十分であることから音声教材や多読教材を適宜使用する。</p>						
		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		○ 4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)		実践指針 (プログラム対象科目のみ)		実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)		
授業目標						
<p>教科書が扱う説明文や物語の概要を把握できる。 語・句・文における基本的な強勢と文のイントネーションや区切りを正しく理解して音読ができる。 TOEIC Bridgeで140点以上を取れる英語力を身につけるために自主的に学習ができる。 計画的に多読活動をする意欲と関心を養い、YL1.2程度の教材をwpmが100程度の速さで読んで内容の7割以上を理解できる。 学習した文法や語彙を用いて自分の考えを易しい英文で表現することができる。</p>						
授業計画						
第1回	ガイダンスなど	guidance, assignment check and word test, introduction to Lesson 1				
第2回	Lesson 1	Ambassador of World Peace				
第3回	Lesson 1,2	Ambassador of World Peace, Dogs as Human Companions, Reading Skill				
第4回	Lesson 2	Dogs as Human Companions				
第5回	Lesson 2	Dogs as Human Companions, Grammar Focus , Function in Use				
第6回	Lesson 3	The Culture of Bowing				
第7回	Lesson 3	The Culture of Bowing				
第8回	前期中間試験					
第9回	テストの返却	review of examination				
第10回	Lesson 3	The Culture of Bowing				
第11回	Lesson 4	The Floating Islands of Lake Titicaca				
第12回	Lesson 4	The Floating Islands of Lake Titicaca				
第13回	Lesson 4	The Floating Islands of Lake Titicaca				
第14回	Lesson 4	The Floating Islands of Lake Titicaca, Reading Skill , Grammar Focus , Function in Use				
	前期末試験					
第15回	テストの返却、案内など	review of examination, announcement about a summer vacation assignment, other activities				
評価方法と基準						
定期試験(前期中間、前期期末)70%、平常点(単語等の小テスト、授業に対する意欲と関心、提出課題)30%の重みとして評価し、6割以上の修得を合格とする。						
教科書等						
¹ New ONE WORLD Communication (教育出版)、 ² New ONE WORLD Communication WORKBOOK (教育出版)、 ³ コーパス3000(東京書籍)、 ⁴ TOEIC Bridge 公式ワークブック(TOEIC運営委員会)、英語多読・多聴用図書、英和辞典						
備考						
1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。 3.学科により担当教員が異なる為、授業の進度に学科間で差が出ることがあります。						